

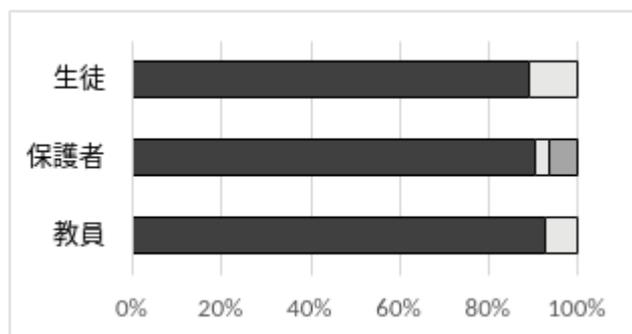
～ 校則に関するアンケート結果 ～

今年度はMicrosoft Forms を活用して、校則に関するアンケートを実施しました。アンケート結果をもとに校則検討委員会を開き、校則の見直しを図りました。

Web 上でのアンケートは初めての実施でしたが、多くの保護者の方に御協力いただきました。ありがとうございました。今年度、見直しを行った内容についてアンケート結果を御報告します。

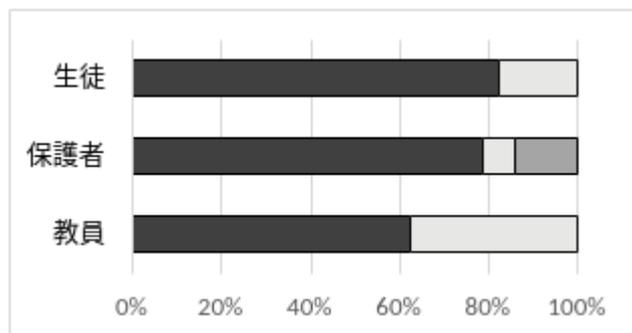
凡例： ■ 賛成 □ 反対 ▨ 分からない

① 男子の前髪の長さを「目にかからない程度」に変更



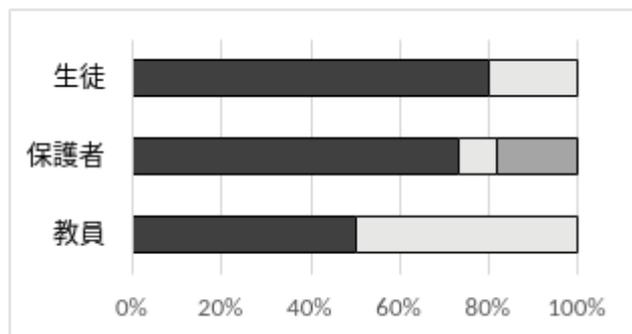
現状の「男子は眉毛にかからない、女子は目にかからない」に対して、「男女で区別する必要はない」「目にかからなければ、学習に支障はない」など、賛成意見が多数でした。また、「眉毛を出すことにコンプレックスを感じる人もいる」という意見もありました。

② 男子のツーブロックの許可



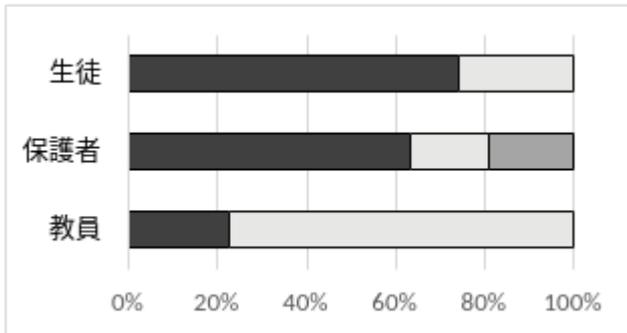
賛成意見として「学習の妨げにならず、なぜダメなのか理由が分からない」などが多かったのに対して、「過度なツーブロックは、南中生の印象を悪くする。どこまでOKにするか、基準が難しい」などの反対意見も見られました。

③ 女子の髪のくくる位置を「後頭部で耳寄り上」を許可



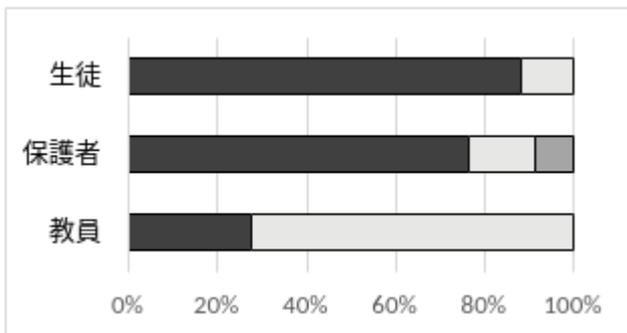
賛成意見として「涼しくなり、学習や運動に支障はない」などが多く挙げられたのに対して、「振り返ったときに、周囲の人に当たる」「コロナ禍でソーシャルディスタンスをとっているが、ずっと続くわけではない」などの反対意見が多く挙がりました。

④女子の髪型で「お団子」を許可



賛成意見として「水泳の後、首元が濡れる」などが挙げたのに対して、反対意見として「ピン止めが増えて危険」「派手な形のものが増えそう」「オシャレの範疇で、学校の間には必要ない」などが教員、保護者から多数挙がりました。

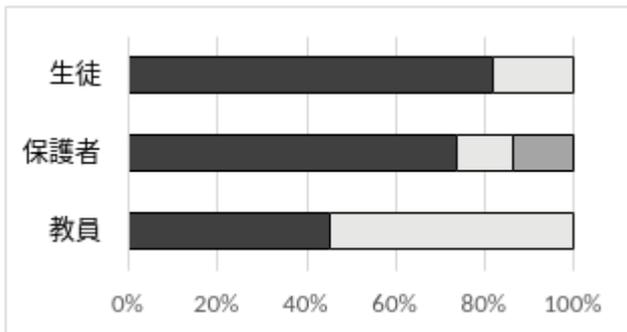
⑤ 学ランやブレザーなしで、セーターやカーディガンを上着として登下校する。



賛成意見として「体温調節」が多数挙がりました。「防犯面上、標準服を着るべき」などの意見もありました。

また、保護者から「私服感が強くなり、だらしなくなりそう」「年中、学ランやブレザーを着なくなる。せっかく購入したのできちんと着てほしい」という意見がありました。

⑥ 眉毛の形は変えず、整えることを許可



賛成意見として「整える程度なら、身だしなみとして良い」「眉毛の形がコンプレックスの人もある」などが挙げたのに対して、反対意見として「基準が難しく、細くしてくる人が出てきそう」などが挙がりました。また「家庭で判断すべき問題」という意見もありました。

【自由記述】

自由記述欄にも、様々な御意見をいただきました。特に「女子の制服の改定」「下靴の色の追加」については、多数の御意見をいただきました。この2点は、今年度の生徒協議会でも議題として挙がりましたが、賛成多数に至らず変更を見送った議題です。今後も「その校則がなぜ必要か」「校則を変更して不都合が生じることはないか」を、生徒が多面的に考え、議論を重ねた上で見直しを図っていきたいと思います。

また、「校則が制定された背景や理由の説明」、「時代に応じた校則の見直し」に関する御意見も多数いただきました。伝統を重んじながらも、令和の時代に見合った校則に改定していけるよう、今後も見直しを検討していきます。多数の御意見、本当にありがとうございました。

なお、変更した校則は、学校のホームページに載せております。御確認ください。